

様式第1号（第6条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度第2回坂戸市児童福祉審議会
開 催 日 時	令和元年10月10日（木） 午前10時00分 開会 午前11時30分 閉会
開 催 場 所	坂戸、鶴ヶ島上下水道合同庁舎A・B会議室
議長（委員長・ 会長）の氏名	竹下 玲
出席者（委員） の氏名・出席者数	横山 静香、町田 満、和田 幸江、渡邊 久美子、竹下 玲、 西村 早苗、本間 絹江、小川 君子 計8名
欠席者（委員） の氏名・欠席者数	新井 由基夫、鴨志田 加奈、村居 江里、高橋 公子、落合 勇、 榛原 美枝子 計6名
事務局職員の 職・氏名	福祉部長 市原 真一 福祉部次長兼子育て支援課長 柴崎 慎二 福祉部副参与兼保育課長 井上 晋 子育て支援課副課長 山地 哲也、同児童担当課長補佐 関根 則 子、同児童担当係長 石川 学、同支援担当係長 山崎 卓也、同 支援担当主任 橋本 拓也 保育課保育担当課長補佐 宮崎 格、同係長 榊田 英幸、同係長 小澤 亜由実 地域計画（株）企画計画室研究員 石原 拓哉
会 議 次 第	1 開 会 2 会長挨拶 3 議 事 （1）子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査の結果（概略） について （2）第2期子ども・子育て支援事業計画の素案について （3）その他 4 閉 会

配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none">○次第○第2期「坂戸市子ども・子育て支援事業計画」策定のためのアンケート調査集計結果速報【概要版】○ニーズ調査自由意見抜粋○第2期坂戸市子ども・子育て支援事業計画（骨子案）
---------	---

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
進行（事務局）	1 開会
	2 会長挨拶
進行（会長）	3 議事
事務局	（1）子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査の結果（概略）について ※資料（第2期「坂戸市子ども・子育て支援事業計画」策定のためのアンケート調査集計結果速報【概要版】、ニーズ調査自由意見抜粋）に基づき説明
委員	回収率が 56%というのは低いように感じるが、アンケートを出さなかった方や理由の把握をしているか。
事務局	明確な理由はわからないが、時期的な要因（お盆中）が考えられる。また、アンケート調査は、無記名で回答していただいているため、アンケートを出さなかった方の把握はできていない。
委員	①回答した人の内訳を教えてください。 ②アンケート調査集計結果の中で、保護者の相談先の数値が前回調査よりも上がった項目を教えてください。 ③アンケート調査の中で保護者に対して質問している子育ての満足度とは、どのような見方をしているのか。
事務局	①現在、アンケートを集計中のため、集計が完了すれば提示できる。 ②子育て支援拠点、保育士、自治体の子育て関連担当窓口が上昇している。 ③満足度については、保護者の自己評価で回答していただいている。
委員	回答者の子どもの年齢によって、選ぶ選択肢が違うことに留意していただきたい。
事務局	内部での検討材料とさせていただく。

事務局	<p>(2) 第2期子ども・子育て支援事業計画の素案について ※資料（第2期坂戸市子ども・子育て支援事業計画（骨子案））に基づき説明</p>
委員	<p>10月から実施されている「幼児教育・保育の無償化」と今回の計画はどのような関係があるか。</p>
事務局	<p>本計画はあくまでも、向こう5年間の児童人口に対して、どのように教育・保育の量を見込んでいくかという計画となる。そのため、考慮する部分もあるが、直接的に計画の中で反映する可能性はない。</p>
委員	<p>「幼児教育・保育の無償化」とは、全て無料となるのか。</p>
事務局	<p>保育園であれば、給食の副食費、主食費の料金は発生する。幼稚園も同じようなイメージとなる。その他に、時間外保育で11時間を超えた場合は料金が発生し、一時預かりは無償の上限額が定まっている。</p>
	<p>(3) その他 ※その他、委員から意見等があるかの確認</p> <p>【意見等】</p>
委員	<p>アンケートを記入する側からすると、分量もあり、どの家庭もあまり時間がないため、負担になっていると思われる。そのため、アンケートを回収するというのはなかなか難しい作業である。保育園を運営する側の立場で考えた場合、本来であれば助けが必要な人ほど、このようなアンケートを含めて声を挙げないような傾向があるように感じている。</p>
事務局	<p>4 閉会</p>